





英雄の裏の顔

◆ ◆ ◆ 救国の騎士様の 監禁寵愛 ◆ ◆ ◆




彼のこと
好きだったんだと
思う



物騒な世界に転生し
スパルタな魔法学院で
苦労する中

不真面目だけど
面倒見がいい彼に
助けられたからだ

卒業後も
パーティーを組んで
一緒にいるつもりだった



それなのに
どうして

どうして
彼は――



あんなことを



ラズッ!
もうやめてっ!!



あれから
数年の月日が
過ぎたのだから

いつまでも
引きずっていても
どうしようもない

それに彼は
私のことなど
忘れ去っている

なぜなら
彼は今――





そろそろ
ご飯に
しましよ

はいー



アルスちゃん

ハッ



いわゆる
隠居暮らしだ

ほか

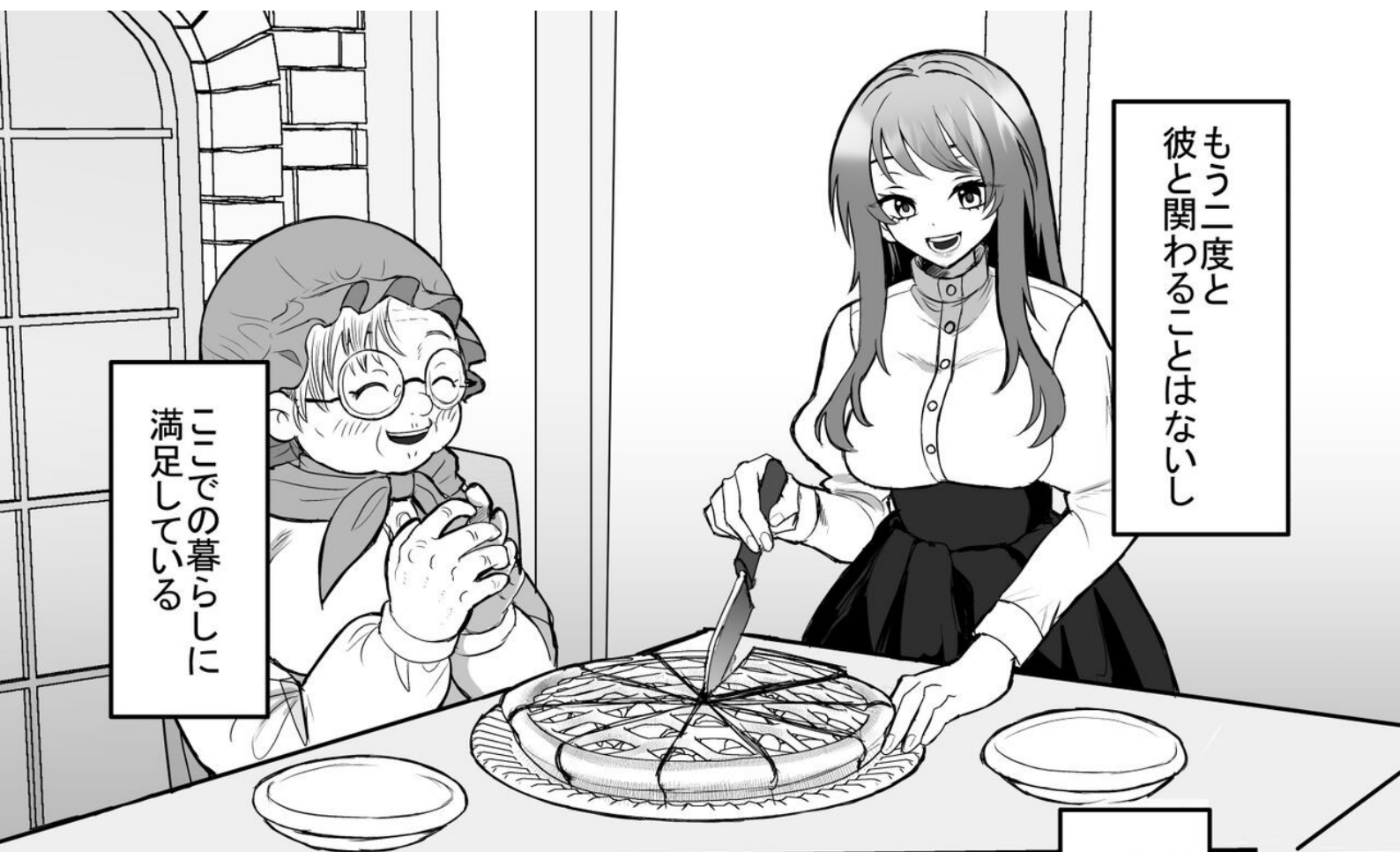
ほか



あの一件があり
この田舎町へ
逃げてきた

標高が高く
魔物も少ない
平和なこの町で

心優しい
カイアおばさんと
一緒に暮らしている



もう二度と
彼と関わることはないし

「JJ」での暮らこじり
満足している



あとは
彼のことを
忘れられたら

今日の一面は
なにかしら…

それ以上
何も望まない



だって
『彼』の記事だもの！



ええ
これは
保存しなくちゃ！

なにか
いい記事でも？

ねえアルスちゃん
これ見て



最年少で
大佐に昇進ですって

王都では
記念パレードも
行われるみたいね

死ぬまでに一度
凱旋見てみたいわあ



ラズ様
すごいわねえ



ラズ

将来は王女と
結婚して
ほしいわあ！

……そうですね



あなたはどんどん
名を上げていくのね



あなたのことを
忘れたいと思うほど

3年前
大規模な魔物の侵攻で
国が存亡の危機に陥った

その際ラズは
誰よりも活躍し
見事首都を死守

救国の英雄なんて
呼ばれたりして
今では老若男女に
愛される大スターだ

ラズ・アスグール

所 属	国王直属部隊
階 級	大佐
討伐数	五千超(推定)

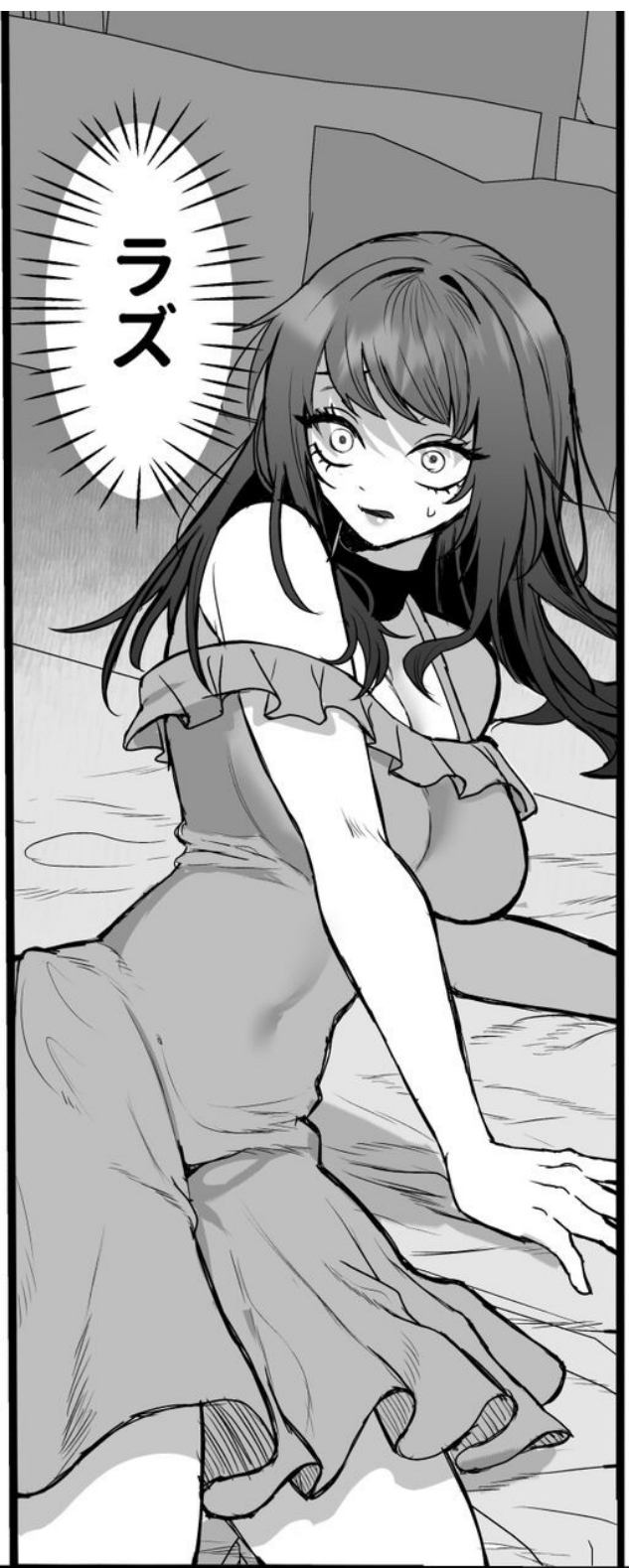
勝手に学院をやめ
隠居暮らしする
私と彼では

住む世界が
違うのだから
関わる事もない

そう思って
いたのに――



どうして
あなたはまた…!!



ラブ



私の前に
現れるの!?



じゃあ
さっそく――



四年ぶり
だよな？

元気そうじゃん



あのっ
困ります！

私はラズ様と違って
一般市民ですので！

今のあなたなら
たくさんお相手も
でしょうし

今更私に
こだわる理由も
ないでしょう？



まあごめん

昔みたいに抱いてやるから素直になりなよ

ぴんぐゅ♡

あ...?

昔より大きいっ...

やだっ...

ぎゅっ

ぎゅっ

あ

あ

あ



なんで
そんなこと...

もちろん
アルスのことはすべて
知っておきたいからさ



素行調査もしたから
わかってたけど

本当に誰とも
シてないんだ？

えっ



前みたいに
慣らして
すぐ気持ちよく
してやるからさ

一平以上
ムニツ以上

おっ
やあ



今の身分で
子どもなんてできたら
困るでしょ!?

やめてっ!!



やば...

アルスのナカ
きもちよすぎて
すぐ射精しそう

えっ



そういう
ことだから

一回
中に出すわ



むしろ
英雄に子ができたって
泣いて喜ばれるよ

!



久々に
良かっただ

どう??



あー

やっぱ
スゲー出た...



ろ...

はぁっ

はぁっ

はー♡

ラズ...

はぁっ♡

はぁ

ひどいよ
いきなり...

おめおめ...♡



はぁっ...



もう二度と
あんな田舎に
戻らなくて
いいからな

なっ…



ずっと
不慣れた田舎で
働かされて
きたんだろ？

っ!?



こんなに
ガサガサに
なっちやつて
かわいそうに

すり



しょうもない
嘔吐くなよ

おん



私は
自分の意思で
あの場所に
いたのよっ!



いいや
体は正直だ

ちがっ...

もっか

どちゃ♡



ここで俺と
セックス三昧の方が
ずーっといいだろ？

そんなの
だめっ...

ばちゅんっ

ばちゅんっ

ばちゅんっ



いいい
じゃねえか

これからは
俺に抱かれる
ためだけに
生きていけば



わかったわかった
射精してやるから

ダメなのになッ！！



あゝ
また締まった♡

わかりやすく
喜んじゃって

ダメッ

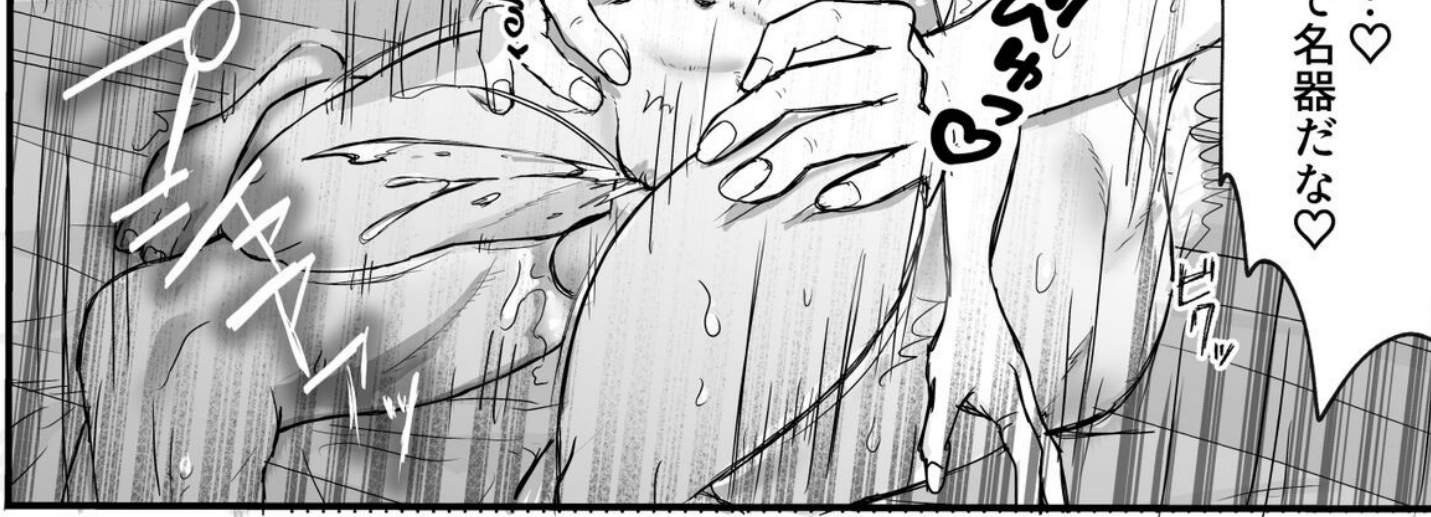
止めるのなんて

無理……っ♡

あー…♡
マジで名器だな♡



頭く…お…お…お…♡



さて
体も温まってきたし
本気出すか



ちよっと
ま…

♡

♡

♡

結局あの後
気絶するまで
止めてくれなかった

はああ…

起きたら
ラズは仕事で
出かけた後だったし
結界のせいで
出られず
監禁状態だった



あけてよ
ラズッ!!

備え付けの
食糧庫もあり

トイレやお風呂にも
困らないけど

ラズが
帰ってこない限り
ひとりきりになる



窓もないこの部屋で
一生日の光も浴びず
寿命を迎えるの？

前の人生より
悲惨じゃない！

どうにか
ラズを説得
しないと…





アルス
ただいま

今日は
雑務ばかりで
魔物狩りはなし

事務処理とか
ダリーんだよな

カチャ

カチャ



昨晚のこと
思い出しちゃってさ

今日はずっと
ズボンが苦しくて
イライラしてんの

まあサクッと
又いてくれない?

俺の疲れマラ
鎮めるのは
アルスの仕事
なんだからさ

ほら
動かすのは
こつちがするから

あー……
あつたけー……

おっ
おっほっ

ちよっと

待って……





啜えただけで濡れてんじゃん

そんなに欲しかったわけ？

そういうわけじゃ…



あーあ

じゅん



こっちにもおかえりのキスしないとなつ

んあまい♡

ぶしゅああ

おいおい
いくら嬉しいからって
一突きで嬉シヨンって…

素直で
かわいいじゃん♡

♡

♡

ド
フユツ♡



あ？

腰
抜けちゃった？

する...

あ...

仕方ないなあ

支えてるから
ほら頑張って

ばちゅっ

ばちゅん

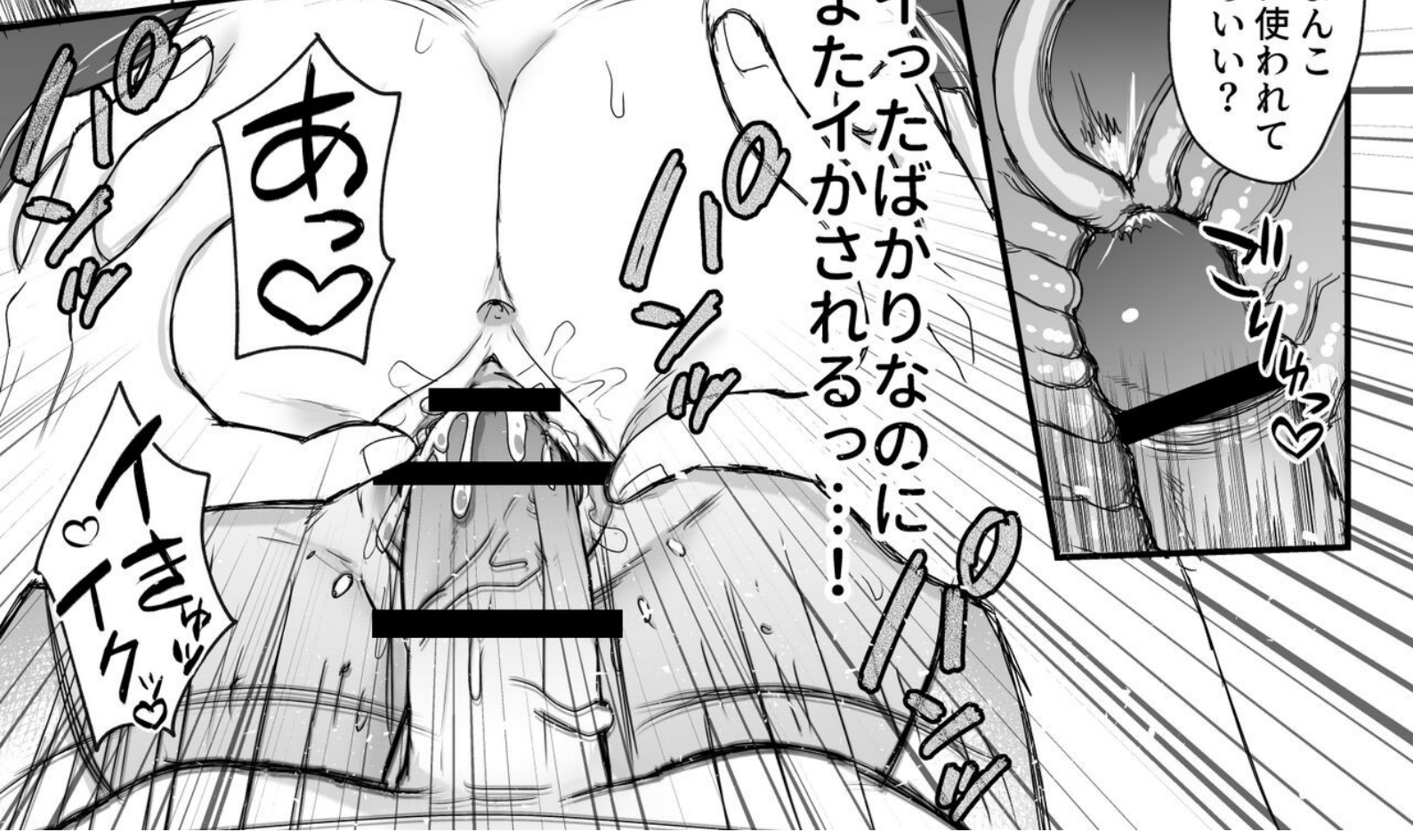
はっ

はっ

はっ

はっ

ばちゅん



痙攣まんこ
勝手に使われて
気持ちいい？

イッたばかりなのに
またイカされるっ...!!

あ

カリカッ

イッたまんこ

はっ

はっ



勢いに押されて
話し合いなんて
到底無理だった

続きはベッドで
するかあ...

それからも
機会を伺うも


ラズは朝昼晩いつでも
呼び出しがあつて
忙しそうだし

帰つて来た途端
底なしの体力と性欲で
抱き潰されてしまい

流されるままに
快樂漬けの
日々が続いた

びゅるるる





ラズだって
毎日魔物を倒して
疲れてる筈なのに



四年間の鬱憤を
晴らすかのように
抱き続けてきて



ここにきてから
既に一か月くらい
経過しても

私は情けなく
喘ぐしかなか
できなかった



この機会に
外に出して
もらえるよう
交渉しないと……





また
逃げるつもり
なんだろ？



ちがっ……



なにが
違うんだよ!?

あっ……!!



あんたも結局
学院の連中と同じで
俺から離れたいんだろ

ずっと一緒に
やっpegこうつていうのも
全部嘘っぱちで



でもござ

アルスがその気なら
割り切った関係に
なってもいいぜ？



やっとここまで
来たっていうのに

心底腹が立つ



やあ
ああッ

容赦しなくて
済む



その方が



ラズ…

は？

やめてっ……

やめるわけ
ねーだろ

おっ
心



逃げようだ
なんて

思うなよ



二度と
逃がさねえからな

話
チン
ン

ド
ボン

ド
ボン

ド
ボン

ド
ボン

お
っ
心

お
っ
心



顔も見たくないって
思われてるのかな

このままラズが
帰ってこなかったら
私どうなるんだろう



そもそもこの建物
他に人いるのかな

このまま
忘れられて
飢え死に
したりして……



楽しかった頃に
戻りたい

ラズと
出会った頃は
順調だったのに



あの事件さえ
なければ――

初めての校外演習で
「はじまりの森」に
来た私たちは

初級魔物を
倒す課題に
取り組む最中

ラズのおかげで
少しづつ
魔法が使える
ようになった私は

わああ!!
ゴめん
なさい!!

持て余してる魔力を
大爆発させてしまい
山火事を起しかけた

ゴめん
なさい!!

幸いラズが水魔法で
火事は抑えてくれて
事なきを得たけれど

問題は
その後だった

はいは...

ゴめんね...



いいからなるべく
デバフ掛けるっ!

ごめん...

ボサつと
するな!



あっ



一人前の勇者一行でも
倒せるかわからない
魔物の群れに遭遇し

死を覚悟
するしかない
状況の中



ラズが
覚醒した



結局魔物はすべて
ラズが倒してしまった



死体の山に囲まれ
返り血を浴びながら
ほくそ笑む彼は

魔物の群れより
恐ろしくて
たまらなかった

敵がいなくなっても
ラズの熱は収まらず

その場で私は
犯された



魅了麻痺混乱その他
あらゆる状態異常が
掛かっていたと思うし

死を前にして
正常な判断が
できなかつたのだと
頭ではわかつてる

けれども
私達の関係に
ヒビが入つたのは
間違いなかつた



それからラズは
シラフの状態でも
求めるようになった

月に数回
週に数回
1日おき

どんどん
エスカレーターして

ひどい時は
学院内でもしていた

ちよっと
何考えてるの!?

誰もいない
からって
教室でなんて...

どうせ
誰も来ねえよ

暴走したラズの姿が
頭から離れない私は
怖くて抵抗できず

あん♡

ひ♡

お♡

ん♡

ズルズルと
関係が続けてしまった





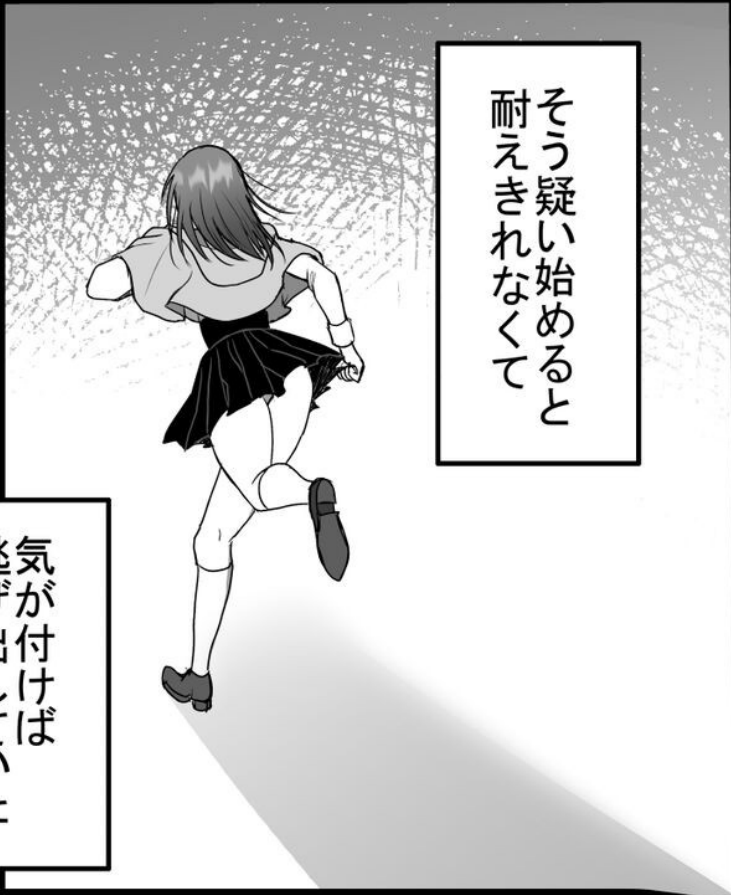
今までの
恩だつてある

ラズのことは
好きだつたし



いつも優しいと
思つていた彼が
偽物だつたら

けど
あの時のラズの方が
本当の姿だつたら



そう疑い始めると
耐えきれなくて

気が付けば
逃げ出していた



好きだつたのは
自分だけで

ラズは私を
性の捌け口でしか
ないのかもしれない



どれだけ
寝てたのかな私



……また
あの頃の夢を
見てしまった



病院で
休んだ方が
いいんじゃない……

どうしたの
その頭っ!?

クッ
クッ
クッ



ラズツ!?



嫌だ
離れたくない

なに
子どもみたいなこと
言って……



別にいい
寝れば治る

だめでしょ!?
ちゃんと手当てして
治さないと……!!



アルスマで
なくなつたら

もう俺には
何も
ねえんだよっ!!



それって
私を閉じ込めることに
関係があるの?



どういふこと?!

俺の家族
6歳の時に
みんな病死したんだ

え…

一人で
生きていかなきゃ
ならなくなつて

戦闘の素質はあつたし
両親の願いでもあつたから
学院に入学したが

貴族連中は
後ろ盾がないのに
成績のいい俺が
気に入らないらしく

不吉な家の子だとか
お前が殺したんだろとか
散々言われてきた

そんな中
アルスに出会って

いなくなった家族以外で
初めて人を好きになった

また
大切な人を
失うと思つた

けど
あの実戦の日



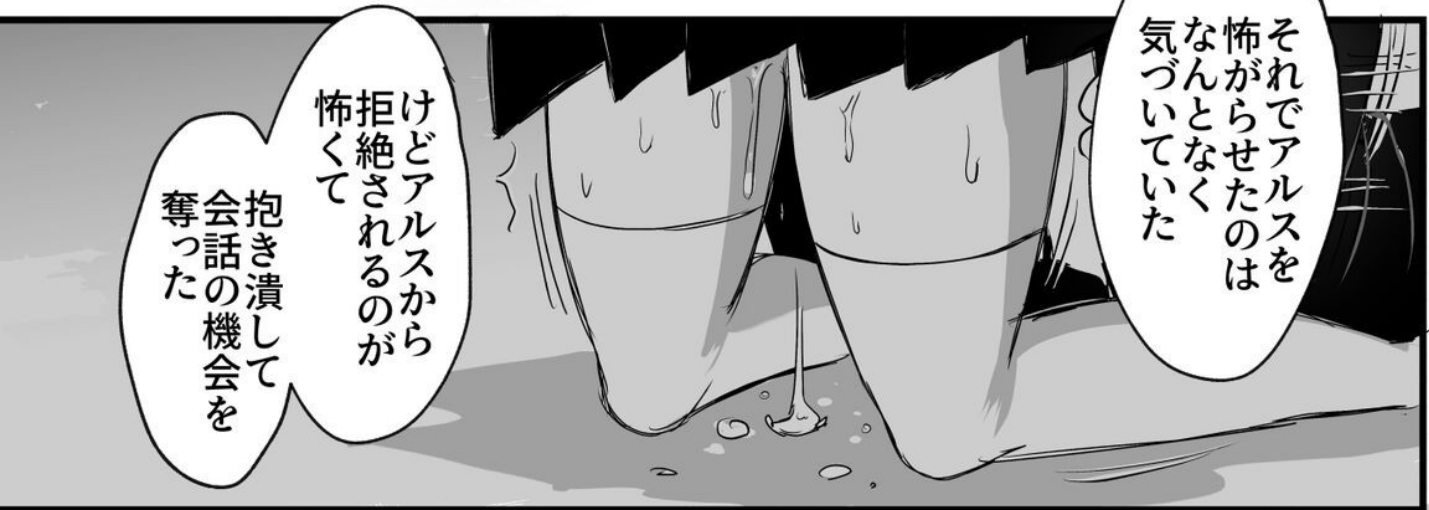
でもそのせいで
昂った感情が
抑えられなくなって

アルスに体で
縋ってしまった



アルスを失うなんて
絶対に許せなくて
死に物狂いになった

殺される恐怖を
押し殺して
自分を奮い立たせた



それでアルスを
怖がらせたのは
なんとなく
気づいていた

けどアルスから
拒絶されるのが
怖くて


抱き潰して
会話の機会を
奪った



心底
絶望した――




だから
アルスが学院を
中退した時



俺のこと
好きでなくてもいい
許さなくてもいい


それでもいいから
ここにいてくれないか

もう二度と
手の届かないところに
行かれるのが嫌なんだ




あの田舎にいる間は
偶然無事だった
みたいだが

軍がしっかり
してきてるとはいえ
まだまだ魔物は多い



アルスが屋敷の外に出て
俺の知らない間に
魔物に殺されたりしたら



俺……
生きていけないから



どうして
そんな大事なこと
話してくれなかったの？

ご家族のこと
いつもはぐらか
されてたし

あの時のことも
初めて
聞いたんだけど

言ったら
嫌われるだろ？



ラズって
いつもそうだよね

必要なことまで
話さず一人で
抱え込んで……

私

「好き」って
言ってるほしかったの

好きだから
死ぬ気で守ってくれた

好きだから
守ろうと
閉じ込めていた

そうわかったら
思い悩まなかった

私だけが
ラズを好きで

ラズは私のこと
都合のいい女としか
思っていないんじゃないかって

疑うことは
なかった……



アルスも俺のこと
好きなの？



…本当に？

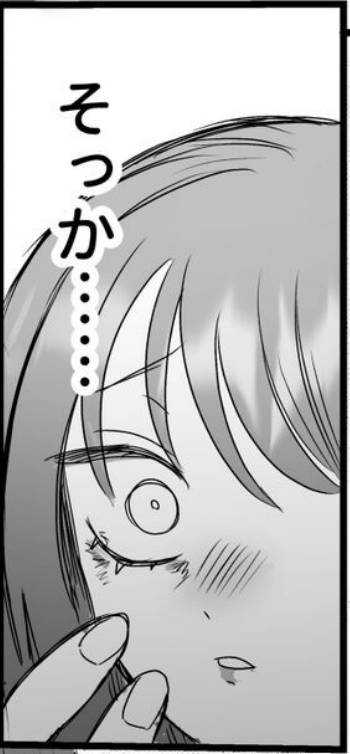
え？



私もラズのこと
ずっと好きだったの

そうだよ

私も
言つてなかつたんだね…



そっか……



キスするの
いつぶりだろう

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡



ちゅ♡

ちゅ♡

むぐっ



今すぐ
抱きたいんだ

触れ合ってた方が
魔力供給できて
治りが早いし



ちよっと!

いくらなんでも
そんな怪我
してるのに...

いじさ



だから
たくさん
味あわせて

んん

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ



くすぐったいってば!

あっ...

まだ肝心なところ
触ってないのに

きもちいいんだ?

腰もくねくね
させちゃって



じゃあこっちも
弄ってやるよ♡

あー♡

あー♡

はー♡

クリームも
美味しいけど

やっぱり奥の方が
とろっとろでいい

ほおら
トロットロ♡

れろ♡

れろ♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ヒク♡

無理じゃなくて
気持ちいい
だろ？

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ん♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

何回でも
イっていいから

イクとこ
俺に見せてよ

ぢゅる♡

全部

吸いつく
されるっ♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

♡

あ♡

あ♡

あ♡





えっろいにおい
充滿させて
潮まで吹いて

また派手に
イッたな♡

アリス

アリス

あぁあぁあぁ

おんおんおん

あぁあぁあぁ

アリス

アリス

アリス

あぁあぁあぁ

あぁあぁあぁ



挿れても
いいか？

えっ



さっ……



どうしたの
いきなり……

さっきの話
聞いて

確認とったこと
ねえなって
思ったんだ

無理強いは
させたくない

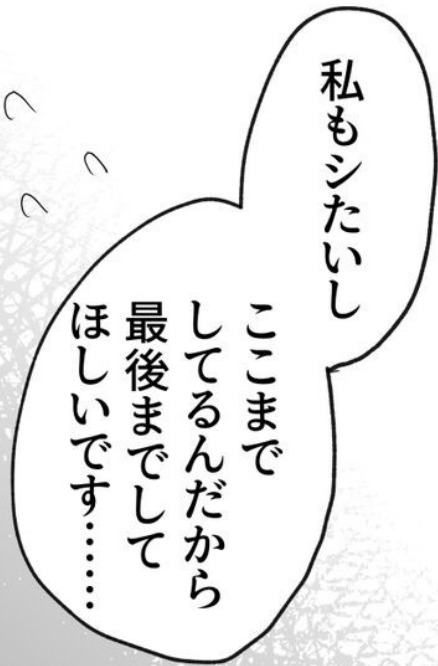


アルスに
決めてほしい

……っ

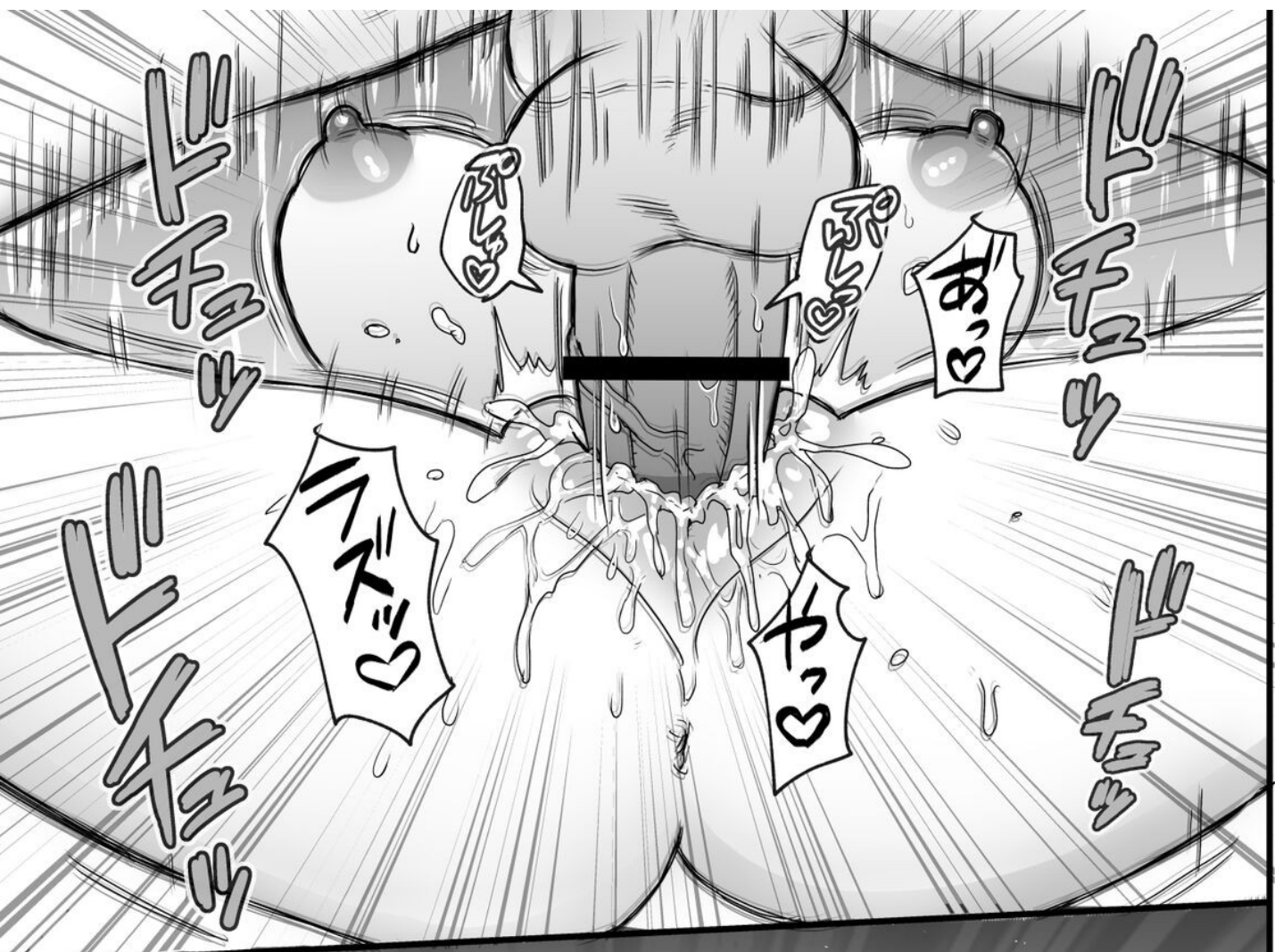


わ……



私もシたいし

ここまで
してるんだから
最後までして
ほしいです……



4年も待ったのに
さらに2週間も
お預けされて
気が狂いそうだ

これから
溜まって分
全部中に
出すからなっ♡

しゃべり
たい♡

本気の中出し
気持ちいいっ♡♡

とろまん

ドクン





ラズツ!?

傷口がっ...

ズキッ

やっぱり
ちゃんと治療魔法
掛けた方が...



このままです
いい

血が足りなくて
クラクラする
この感じ

初めての時を
思い出して
興奮する

えっ



そっちこそ
すぐ気絶したら
許さねえからな!

おっ!
♡

♡
おっ!
♡

ドキッ

ドキッ

ドキッ







もう閉じ込めなくても
ラズを待つてるよ





知ってた？

転生人って
魔物にとって
最高級のご馳走だって

え？

まあ...

だから演習の時
上級魔物がわんさか
出たんだと思う

大爆発で魔力発散しまくってたしな

この世から
魔物を全て消せば
アルスが無事に
暮らせると思ってる

一番魔物狩りしてる
騎士が都合よかったんだ

騎士になれば
いい土地を買えて
アルスを閉じ込めて
おけるしな

ここ軍本部近くで
すぐ助けに行ける

それに――



昔
言ってたろ



結婚するのなら
騎士がいいなって



あああ...

自分で
騎士がいいって
言ったくせに
照れてんの？

なんだよ
赤くなって

この人：
かっこ
よすぎるって！！

昔のやりとり↓



そこそこヤバい魔物の進軍があり
退治するべく出陣したものの
アルスとの件で注意散漫になり
普段しない怪我を負った人
(ついでに時間も2倍かかった)



ほけーっ

ホタ
ホタ



大佐が来

今回の敵

ヤベエぞ!!!

わあな





随分平和な前世
だったんだな

本当にね……

だからこの世界の人は
みんな逞しく見えるよ

私もラズみたいに
戦えれば
よかったんだけど

こっちの世界では
前の世界以上に
ポンコツだから

将来
何すればいいのかわかんなくて……



……無理に
戦わなくて
いいんじゃない

……え？

強い誰かと組んだら
後方支援の白魔法で
充分活躍できるだろ

幸いアルスは
魔力が常人のそれとは違うし
誰かを助けるための魔法なら
習得しやすいんじゃないの？

……じゃあ



ラブはちょっと
だらしないけど
強くて頼りになるし

卒業してからもずっと
一緒にいたいんだ



ラブと
組みたいなあ



じいっ



これはもう
結婚って
ことだよな？

俺がしっかり
守らないとな

☆ラブくんは
気が早いー



アルスがいいなら
いいけど……

やったー！

約束だからね！

その後…



英雄の裏の顔～救国の騎士様の監禁寵愛～
鶴田エスプレッソ 著

ここまでお読み頂きありがとうございました！